

人生の羅針盤 獲得できたか

経済学部長



浅見 和彦

きょうの日を迎えて、大学生活をどのように振り返っているでしょうか。人生の羅針盤を獲得することができたでしょうか。

新しい時代の先駆者となれ

法学部長



坂本 武憲

「卒業おめでとう。皆さんは混迷を深める社会に生き、新しい希望の光を導く天命の下にあるようです。『安楽で豊かな生活』のために、かけがえのない地球までも消費し尽くそうとする現在の社会システムは、いずれ行き詰まるべきでした。皆さんは、その行き止まりに直面する不運を嘆くでしょうが、新しい時代の先駆者となりうる幸運にも恵まれています。今の混迷に立ち向かう正法は、これまでの目標が犠牲にできた、人

学部長・大学院研究科長・法科大学院長からの

論文の努力が今後の財産に

経済学研究科長



原田 博夫

経済学研究科をめでたく修了された皆さん、おめでとうございます。今回の修了者は、修士課程15人、博士後期課程1人です。年齢層でも40歳代が1人、30歳代が8人、20歳代が7人で、多彩な構成です。これも、本研究科が平成12年度以降進めている「社会に開かれた大学院教育」の成果のひとつだと考えています。



庄 菊博

平成22年度法学研究科では、修士課程14人、博士課程1人の計15人の修了者を送り出すことができました。

支援の方々に忘れずに精進

法学研究科長



庄 菊博

このたび、修士または博士の学位を取得された皆さんに対し、衷心よりご祝辞を申し上げます。学位の取得、誠におめでとうございます。



永瀬 治郎

大学院の課程を修了され、修士・博士の学位を取られた皆さん、本当におめでとうございます。学位論文を作成する過程は必ずしも平坦な道

感謝と寛容…謙虚な姿勢で

文学研究科長



永瀬 治郎

のりではなかったのではないのでしょうか。精神的に、身体的に苦しい経験をされた方もおられる。しかし、その経験はこれからの皆さんの人生においていろいろな意味で役に立つことでしょう。

多様な経験を心の糧にして

経営学研究科長



齋藤 憲

大学院の課程を無事修了され、学位を修得された皆さん、研究科長として心からお祝いを申し上げます。今年度の修了者などないのだという教訓でもありますが、

研究や経験を社会に生かす

商学研究科長

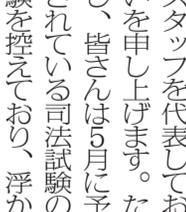


上田 和勇

大学院在学時代に学んだこと、経験したこと、うれしかったこと、そして反省すべきことなど多様であると思われ、苦しかったことほど張っていただきたい。

努力した自信 将来の「宝」に

法科大学院長



石村 修

法科大学院での学位を取得され、6期目の修了生になられた皆さんに、スタッフを代表してお祝い申し上げます。ただし、皆さんは5月に予定されている司法試験の受験を控えており、浮かれてはいけません。

ていただければと願っています。

自身の人生を大切にすると同時に、同じ時代を生きる人びとに想像力を

およぼすことのできる人間として活躍されることを期待しています。

卒業おめでとう！

はなりません。そしてこ

望は十分に実現すること

が重要です。

皆さんは、経営学部で、

生きた知識や素晴らしい

友を多く得たのですから

それを武器にすれば、希

望は十分に実現すること

が重要です。

皆さんは、経営学部で、

生きた知識や素晴らしい

の希望を実現するため

に、毎日を、現在を悔い

のないように生きていか

なければなりません。こ

つこと地道に積み重ね

ていくこと、これが極め

て重要です。

皆さんは、経営学部で、

生きた知識や素晴らしい

友を多く得たのですから

それを武器にすれば、希

望は十分に実現すること

が重要です。

皆さんは、経営学部で、

生きた知識や素晴らしい

が出来ます。ですから、

自信をもって希望の実現

に思い切って向かってい

ってほしいのです。

それぞれ立場は違っても

しょうが、どうか専修人

としての誇りをもって、

一生懸命に生きていて

ください。必ず希望を

実現することができま

す。頑張ってください。

皆さんは、経営学部で、

生きた知識や素晴らしい

友を多く得たのですから

それを武器にすれば、希

望は十分に実現すること

が重要です。

皆さんは、経営学部で、

生きた知識や素晴らしい

友を多く得たのですから

それを武器にすれば、希

望は十分に実現すること

が重要です。

皆さんは、経営学部で、

生きた知識や素晴らしい

友を多く得たのですから

それを武器にすれば、希

望は十分に実現すること

が重要です。

皆さんは、経営学部で、

生きた知識や素晴らしい

友を多く得たのですから

それを武器にすれば、希

び始めても、若い皆さん

にとって人生は十分長い

はです。日本にとって

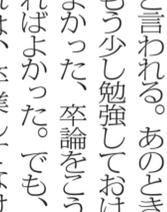
で大いに羽ばたけ、若き

若い力が今ほど必要な時

鳳たちよ。

学んだことに自信をもって

文学部長



金子 洋之

「卒業おめでとう。先

行きがまったく不透明な

中で、大学を卒業し社会

に出て行くのは大いに不

安なことかもしれない

けれど、卒業してなけれ

ば、そして仕事の現場に

いなければ、わからな

かったことではないでしょ

うか。

そして、もしそう思っ

たら、自分で不足を補え

る力、ものをどうやる

かは、よく考えれば自分

人もいます。しかし4年

か、よく考えれば自分

人もいます。しかし4年

か、よく考えれば自分

で見つけられるはずで

す。この、何でもやる

を發揮しながら、現今

の困難状況に立ち向か

ていってください。

「6つの力」が今後を支える

ネットワーク



伊東 洋三

卒業おめでとう。あな

たたちが入学したとき、

私たちが期待したのは、

大学4年間で情報技術に

関する知的能力を飛躍的

に高めてくれることとし

て、6つの力「継続して

自ら学習する力、基本を

理解する力、みんなで協

力する力、ものごとを観

察する力、継続して実行

することを期待します。

今年度は本学部10周年

の年でした。10月のパ

ティーには、本学部とそ

の前身である経営学部情

報管理学科の卒業生が多

数参加してくれました。

どうか、そのことに自信

をもって、自らの知の力

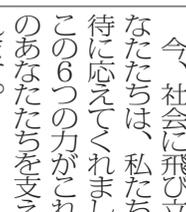
を發揮しながら、現今

の困難状況に立ち向か

ていってください。

「6つの力」が今後を支える

ネットワーク



伊東 洋三

する力、知識を表現する

力は身につきましたか。

今、社会に飛び立つあ

なたたちは、私たちの期

待に込めてくれました。

この6つの力がこれから

のあなたたちを支えてく

れます。

今年度は本学部10周年

の年でした。10月のパ

ティーには、本学部とそ

の前身である経営学部情

報管理学科の卒業生が多

数参加してくれました。

どうか、そのことに自信

をもって、自らの知の力

を發揮しながら、現今

の困難状況に立ち向か